

## 第2回 日中韓物流大臣会合 共同声明の概要

- (1) 「日中韓物流協力3大目標」の合意。
  - ① シームレス物流システムの実現
  - ② 環境にやさしい物流の構築
  - ③ 安全かつ効率的な物流の両立
  
- (2) 3大目標の達成に向けた「行動計画」に係る具体的事項について合意。
  - ① 事業者の効率的で低コストな海外ビジネス活動を支援するための努力の継続及び他の政府機関との連携。
  - ② シャーシの相互通行調査を深度化させるため、2008年中にワーキンググループを設置。
  - ③ 12フィートコンテナやパレットサイズの標準化に向けた取組を推進。
  - ④ 物流情報ネットワークシステムの構築や海上分野だけでなく航空貨物輸送に関する情報・統計の交換についての検討。
  - ⑤ 北東アジア港湾局長会議の報告を承認。
  - ⑥ 環境にやさしいグリーン物流に関する専門家会合を2008年中に日本において開催。
  
- (3) 本会合の名称を、「China-Japan-Korea Ministerial Conference on Maritime Transport and Logistics」から「Maritime」を削除し、「China-Japan-Korea Ministerial Conference on Transport and Logistics」に改称。
  
- (4) 12項目の行動計画を体系的に実施するために、3国の参加によるワーキンググループを設置。
  
- (5) 3国の緊密なコミュニケーションの継続とパートナーシップの拡大・深度化を約束。
  
- (6) 次回の大臣会合は、2009年に中国で開催。